



株式会社三井住友フィナンシャルグループ
国立大学法人東京大学

SMBC グループ、東京大学による社会連携講座「次世代企業価値デザイン」の設置について

株式会社三井住友フィナンシャルグループ（執行役社長グループ CEO：中島 達、以下、当社グループを総称して「SMBC グループ」）と、国立大学法人東京大学（総長：藤井 輝夫、以下「東京大学」）は、社会連携講座「次世代企業価値デザイン」（以下、「本講座」）を設置し、社会的価値創造が経済的価値に与える影響について共同研究を開始することになりました。また、これを受けて2026年3月15日（日）にローンチイベントとなるシンポジウムを開催します。

1. 背景・目的

近年、社会課題が深刻化・複雑化し、企業が担う社会的価値創造の重要性は一層高まっています。また、その取組が社会や環境に与える変化（インパクト）を可視化することが求められています。さらに、より多くの企業が積極的に社会的価値創造に取組む環境を醸成するためには、社会的価値が経済的価値へ長期的に寄与するエビデンスの蓄積が不可欠です。

SMBC グループでは、現中期経営計画において「社会的価値の創造」を経営の柱の一つに据え、経済的価値の追求との両立を目指しております。一方、東京大学では、2021 年に公表した基本方針「UTokyo Compass」のもと、研究・教育や社会協創による地球と人類社会の未来に貢献する価値創造に取り組んでおります。

学術研究の領域において、社会的価値が経済的価値に及ぼす影響については、ある程度の研究蓄積があるものの、現実の経済活動に基づく更なる理論の深化と客観的なエビデンスの蓄積推進は重要と考えます。本講座は、金融や経済を主な分析対象とする東京大学大学院経済学研究科に設置し、ビジネスとアカデミアの知見を融合させ、具体的な事業を題材に社会的価値が経済的価値に及ぼす影響について科学的な検証を行います。また、幅広い社会的価値を考えるべく、大学院教育学研究科との連携など、学際的な研究・教育活動を積極的に推進し、研究成果を広く世の中に発信してまいります。

2. 社会連携講座概要

講座名称：「次世代企業価値デザイン」

設置期間：2026年4月1日～2031年3月31日

設置部局：大学院経済学研究科

座長：柳川 範之（東京大学大学院 経済学研究科・経済学部 教授）

実施内容：

(1) 評価研究

SMBC グループ又はそのお客さまの事業を題材に、社会的価値が経済的価値に及ぼす影響について科学的な検証を行い、エビデンスを蓄積。研究内容は論文等で発表するとともに、(2) の題材として活用

(2) 教育

東京大学経済学部・経済学研究科の学生および院生等を対象に、①社会的価値の創造を通じて経済的価値を生み出す事業企画、または②事業創造を支える社会制度設計について、理論や事例を踏まえ、アクションラーニング形式で学習する講座を設置
公式サイト：<https://cvd2030.e.u-tokyo.ac.jp>

3. シンポジウム開催概要

日 時：2026 年 3 月 15 日（日）14:00～17:00
会 場：東京大学 本郷キャンパス 伊藤国際学術研究センター 伊藤謝恩ホール
（オンライン配信あり）
参 加 費：無料（お申込は、上記公式サイトよりお願いいたします。）

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社三井住友フィナンシャルグループ 広報部 03-4333-2156
東京大学社会連携講座「次世代企業価値デザイン」事務局 cvd2030@e.u-tokyo.ac.jp